

2023年3月23日

## 臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

### 1. 研究課題名

腹膜炎がバンコマイシンの腹膜透析液混注投与におけるバンコマイシンの血中移行性へに与える影響についての調査

### 2. 研究責任者

海南病院 薬剤部 高嶋 祥匡

### 3. 研究の概要

腹膜炎など腹膜透析関連の感染症治療において、腹膜透析液にバンコマイシン等の抗菌薬を混注して投与することがある。抗菌薬は腹膜を介して血中へ移行するため、バンコマイシンを投与した場合は、安全性モニタリングのために血中の薬物濃度を測定しているが、腹膜炎による腹膜の膜透過性の亢進によりバンコマイシンの血中への移行が増加する可能性が推測される。腹膜炎の有無がバンコマイシンの血中移行性に与える影響についての調査を計画した。

### 4. 研究方法

#### ①対象となる患者さん

当院にて腹膜透析の管理を実施している患者さんのうち、2020年1月から2022年12月の期間でバンコマイシンを腹膜透析に混注し投与した方

#### ②使用する試料等

カルテ情報：年齢、性別、体重、バンコマイシンの初回投与量、バンコマイシンの血中濃度、腹膜炎の有無

### 5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用し

ません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 薬剤部 高嶋祥匡

電話：0567-65-2511（代表）